

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

声のかけ橋

第84号

令和6年2月1日発行
豊後大野市議会

12人の議員が市政を問う 5

市民と議会の意見交換会 20

キラリ★ひと言 24



豊後大野市
二十歳を祝う会



令和5年度一般会計補正予算(第7号) 通常の補正

1億5,215万2千円



《一般会計予算総額》
295億7,926万2千円

■12月13日議決 第7号補正予算の一部を紹介

令和6年4月から実施予定の18歳までの医療費無償化に対応するためのシステム改修等予算化!!

子ども医療費助成事業 子ども医療システム改修委託料

122万1千円



単独災害復旧事業

台風6号災害による、道路・河川への倒木や崩土の除去等の応急的対応に伴う委託料等の増

1,075万円



単独維持補修事業(市道支障竹木伐採事業)

申請件数増加による補助金の増

自治会が申請し事業実施する支障竹木の伐採
上限20万円の補助

400万円

(森林環境譲与税基金繰入金も活用)



▲ダスト排出装置(清掃センター)

議員 答弁
年次点検において次の2ヶ所の修繕箇所について指摘されたため緊急に修理する必要がある。
・天井部耐火材打ち替え
・ダスト排出口灰漏れ補修
2月に炉が停まったときに修理する予定。

議員 答弁
修繕料 3652万円
どのような修理か

議員 答弁
希望する方のマイナンバーに氏名等のローマ字表記、西暦の生年月日を追記欄に記載するためのシステム改修(財源・社会保障・税番号制度システム整備費補助金)

議員 答弁
住民基本台帳システム改修委託料 896万円
どのような業務か

戸籍、住民基本台帳等管理事業

議案質疑の一部紹介

第4回定例会ミニ解説

第4回定例会は、11月30日~12月20日に次について審議されました。

議会は通常年に4回開催され、12月議会は今年になって4回目なので第4回定例会といいます。条例改正や補正予算の審議等を行いました。30議案について慎重に審議し全て可決されました。

議案 29件

- ・条例一部改正 10件
- ・条例廃止 1件
- ・財産の取得 1件
- ・指定管理者の指定 8件
- ・補正予算(特別会計含む) 9件

追加議案 1件

- ・補正予算(一般会計) 1件
住民税非課税世帯等に対する支援給付金事業 他

第4回定例会

2ページから4ページに、詳細(一部)を記載しています。



開会日に上程(議事日程に組み入れて本会議の議案として取り扱う)された議案は29件でした。

事務作業を急ぐ多機能型武道場整備事業に関する一般会計補正予算第6号は、開会日に審議し可決されました。

また13日に追加議案で、住民税非課税世帯等に対する支援給付金事業等に関する一般会計補正予算第8号が上程され当日審議、一般会計補正予算第7号とともに閉会日を待たずに質疑・討論・表決され早期支給に向けての事務がスタートしました。

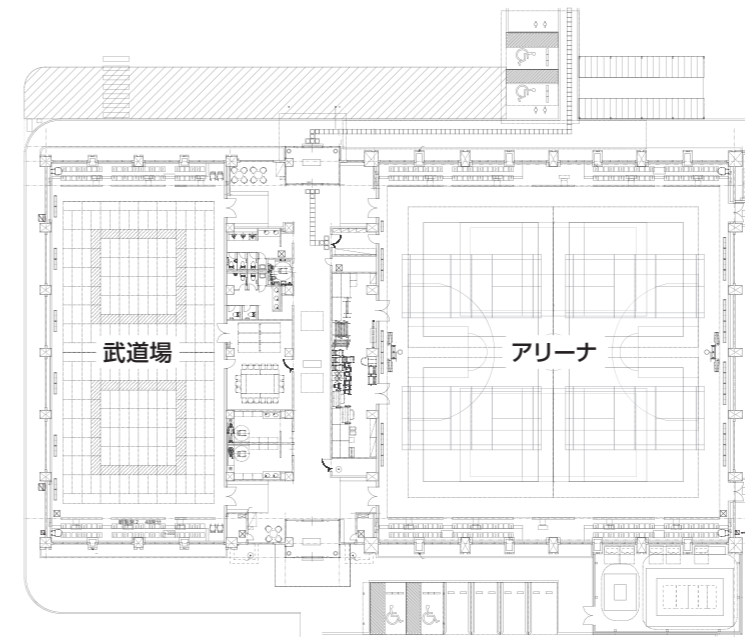
開会日に表決された 多機能型武道場整備事業 債務負担行為補正

令和5年度一般会計補正予算(第6号)

期間	令和5年度~令和6年度
限度額	19億8,500万円

債務負担行為とは…

予算は単年度で完結するのが原則ですが、1つの事業が単年度で終了せずに「負担=支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めること。



恵藤建設総合グラウンド隣接地に建設予定の多機能型武道場整備事業の債務負担行為の議案については、反対討論、賛成討論と討議された結果、可決となりました。物価高騰も予測した限度額ということで、慎重な予算執行を望みます。完成は令和7年度上半期予定。

* 図面右側のアリーナは、剣道(4)、柔道(4)、バレーボール(2)、ジュニアバレーボール(2)、バドミントン(4)、バスケット(1)、卓球(8)と多目的に使えるレイアウトです。

一般質問 という名の 政策提案

12人の議員が登壇

川野市政に、 ズバッと質問ビシッと提言

12月7・8・11日に行われた一般質問には12人の議員が登壇し、農業振興、スポーツ環境、地域包括ケアなど34項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しております。また、議員の写真下に掲載しているQRコードをスマートフォンで読み取ることで、一般質問の録画中継がご覧いただけます。

●穴見 眞児 (6ページ)

- 農業振興について
- 環境問題について

●衛藤 竜哉 (6ページ)

- 子供たちのスポーツ環境について
- 水道管・下水道管の維持管理について

●原田 健蔵 (6ページ)

- 地域包括ケアシステムについて
- 本庁「お悔やみコーナー」ワンストップ窓口の開設について

●工藤 秀典 (8ページ)

- 学校におけるラーケーションの取組について
- 地域猫の避妊手術に対する補助はどのようになっているのか
- 各町で開催されるイベント時にコミュニティバスを運行できないか

●佐藤 昭生 (8ページ)

- 市内中学校の部活動について
- JR三重町駅周辺の整備事業と南北自由通路について
- 障がい者相談支援事業所のあり方について

●春野 慶司 (8ページ)

- 火葬場の残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の実施の進捗状況について
- JR三重町駅からロータリーまでの区間の点字ブロックの敷設について
- 相続登記の申請義務化について
- 千歳町の椅子工場クオリ近隣の茜川にある「轟の滝」の観光地化に向けた調査、研究について

●嶺 英治 (10ページ)

- 2024働き方改革導入に伴う市民病院の医師の確保は大丈夫か
- 大型特殊・けん引（農耕車限定）運転技能研修を実施してはどうか

●吉藤 里美 (10ページ)

- 障がい者福祉の推進について
- 不妊治療に対する支援について
- 和牛の消費拡大について

●首藤 正光 (10ページ)

- クヌギ林について
- 農林業振興公社について
- 農業用水路について

●後藤 雅克 (12ページ)

- 大原総合公園周辺整備をはじめ市内スポーツ施設の整備等について
- エネルギー価格高騰に対する本市の対策について

●川野 辰徳 (12ページ)

- 豊後大野市民病院について
- 関係人口交流拠点施設 cocomio について
- 過疎化対策について
- 市の職員について
- 個人情報保護制度について

●高野 辰代 (12ページ)

- 「まちづくりはひとづくり」人が人を呼ぶ人材育成について
- 通学路の安全点検結果の対応について
- 三重新殿線バイパス(花咲ロード)の道路改良事業の課題について市の取組は

令和5年度一般会計補正予算(第8号) 通常の補正

4億1,526万7千円



《一般会計予算総額》
299億9,452万9千円

■12月13日議決 第8号補正予算の一部を紹介

子育て支援継続します!

★物価高による子育て世代の経済的負担を軽減継続

- ・きらきら子育て支援金事業 1,603万1千円追加
- ・給食共同調理場運営事業
*感染症対応地方創生臨時交付金を1,500万円活用



就学前の子ども	小学生	中学生
月額5,000円 給付	給食費4,000円 免除	給食費4,300円 免除
【給付・免除期間】R6.1月～R6.3月(3カ月) *中学3年生は3月分は1,600円		

▶詳しくは、子育て支援課(☎0974-22-1072)、学校教育係まで(☎0974-22-1143)

住民税非課税世帯等に対する支援!!

★低所得者を対象に、物価高による経済的負担を軽減

住民税非課税世帯を中心として、

1世帯当たり 7万円を支給する

▶詳しくは、社会福祉課生活保護係まで(☎0974-22-3093)



財産の取得

給食調理場の調理機器の更新

購入金額：3,685万円

条例の廃止

豊後大野市交流とにぎわいの拠点施設条例廃止
(朝地町のAコープ跡地周辺の財産分類変更による)

豊後大野市立東幼稚園 1園に(R6.4～) 豊後大野市立幼稚園設置条例の一部改正

園児数の減少に伴い、三重幼稚園、新田幼稚園、おののさくら幼稚園、千歳幼稚園を廃止

答 弁

募集停止の説明を20回開催。残念であるというご意見はいただいたが、おおむね反対意見はなかった。

議 員

4つの幼稚園廃園について反対の意見はなかったのか。

市立幼稚園設置条例の一部改正
丁寧にするよ。
公立幼稚園の説明

議案質疑の一部紹介

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。



あなみ しんじ
質問者/穴見 眞児 議員
(新政会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 農業振興について

答 ブランド力を高める

問 水田の畑地化の推進状況は。

市長

生産が安定するまでの一定期間、継続的に支援を行うものであり、本市では令和4年度に1経営体が3・48社、本年度は20の経営体が38・62社の畑地化に取り組んでいる。

問 担い手の確保・育成の状況は。

市長

令和4年度末の認定農業者は364人。新規就農者は令和3年度は25人、令和4年度は23人ととなっている。

問 販路拡大の施策は。

市長

市場や消費者のニーズに応えていける産地づくりの確立と販路拡大に努める。

問 今後の施策の展開は。

市長

今後も第4次豊後大野市農業振興計画に掲げる園芸重点10品目の目標達成を推進する。また、目標である「魅力ある農業・農村をめぐり」の実現に向け農業振興を推進する。



大分県農協
大野広域集出荷場

環境問題について

問 市内の悪臭問題の現状と対策は。

環境衛生課長

三重町三重原区は1養豚業者の廃業により現在は1事業者となり、飼育頭数の推移の確認等を毎月行っている。

清川町の養豚業者については、農場への現地調査、支所による臭気調査を実施している。今後は「清川町公害対策連絡協議会」を通じて、住民の声を養豚業者に届けることにより問題解決に向け取り組む。



えとう たつや
質問者/衛藤 竜哉 議員
(無党派)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 中学校の部活動、地域への移行状況は

答 関係団体との協議を進める

問 大きな問題である少子化や教員の働き方改革により、中学校の部活動が地域へ移行しようとして大きく変わろうとしている。

自分のやりたい競技ができない子どもたちのことを考えると残念に思う。市の対策を伺う。

学校教育課長

今年度より「豊後大野市の子どものスポーツ環境のあり方を検討する協議会」を立ち上げ、議論を行っている。また、小学生がスポーツをする環境としてスポーツ少年団があるが、中学生も引き続き指導が受けられるよう協議を行っている。

今後国、県の動向を注視しながら、各スポーツ

団体等との連携を強化し、部活動の地域移行を推進する。

水道管・下水道管の維持管理は大丈夫か

問 厳しい寒さで、老朽化した水道管の漏水や破裂等の事案が多くなる。市民の安心安全な生活に欠かせない水である。市の対応について伺う。

上下水道課長

水道・下水道ともに修繕料については、それぞれ水道料金及び下水道、農業集落排水使用料を財源としている。

今後は最新技術の導入により、効率的に更新計画を進めていけるよう調査研究に努めていく。



▲水道管工事の様子



はらだ けんぞう
質問者/原田 健蔵 議員
(れいめい会)



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問 地域包括ケアシステムについて

答 普及啓発を推進している

問 高齢者等の現状は。

高齢者福祉課長

高齢者人口は、令和元年が1万5259人、令和5年9月末時点が1万4820人と5年間で439人減少。高齢者世帯の状況は、令和2年の国勢調査で総世帯数中の割合は、単身世帯・夫婦世帯を含めて37・1%で国、県の数値を大きく上回っている。

問 介護保健事業の現状と今後の展望は。

高齢者福祉課長

要介護認定者数は、令和2年から3300人前

後で推移し、令和5年3月末時点では3241人と減少。認定率は6月末で22・1%。今後は85歳以上人口の増加が予想され、令和8年度には22・9%と推測している。

問 要介護・要支援認定に占める認知症について

高齢者福祉課長

要介護・要支援認定中、認知症と診断された方は、令和5年3月末時点で約2100人で65・7%に該当。認知症への理解・啓発活動として認知症サポーター養成講座などを開催し、ケアの基本としてユマニチュードを紹介。

問 地域包括ケアシステムの現状と課題は。

高齢者福祉課長

コミュニティカフェや体操教室など高齢者の集いも再開しつつある。集いの場はこのケアシステムの根幹と捉え、在宅医療と介護の連携の構築も不可欠と考えている。



▲体操教室（三重町向野）



質問者／工藤 秀典 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 学校におけるラーケーションの取り組みについて

答 導入の必要性については注視していきたい

問 愛知県発祥のラーケーションだが、本市でラーケーションについての協議は始まっているのか。

学校教育課長

現在、家族旅行などで欠席することを妨げるようなことは行っていないため、本市ではラーケーションを取り入れることは考えていない。

イベント開催時の移動手段について

問 各町で開催されるイベント時に「ミニコミュニティバス」を運行できないか。

まちづくり推進課長

今回の質問については、利用者の方からも「ミニコミュニティバスの運行を望む声をいただくこともあるが、バス運行事業者の人員不足や、道路運送法の手続き上、現状では難しい状況にある。来年度から本市の地域事情にあった持続可能な公共交通網の再編ができるように検討を進め、このような課題についても検討していく。

地域猫対策について

問 地域猫の避妊手術に対する補助はどうなっているのか。

環境衛生課長

避妊手術に対する助成金制度は本市にはない。地域猫については、県事業の「おおいたさくら猫プロジェクト」により不妊去勢手術を実施し、所有者不明猫を減らす取り組みをしている。



▲おおいたさくら猫プロジェクト



質問者／佐藤 昭生 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 市内中学校の部活動について

答 連携を強化し部活動の地域移行を推進していく

問 学校単位に限らず、生徒の多様なニーズに対応できる大会出場について。

学校教育課長

中体連も出場条件を緩和する動きがあり、生徒の多様なニーズに答えるようこれからも要請していく。

問 文化部活動の取り組みと課題について。

学校教育課長

運動部と同様に受け皿となる地域の文化芸術団体との連携が必要になるため、諸団体に協力を要請していく。

JR三重町駅周辺の整備事業と南北自由通路について

問 JR三重町駅周辺の整備事業の進捗状況とタイムスケジュールは。

建設課長

現在は駅前広場等の整備として、駅舎の改修、トイレの建て替え、駐輪場の整備、交通結節点の整備等を行っているが、JRとの協議に時間を要し、遅れが生じている。

問 南北自由通路を設置すれば、駅周辺の劇的な変化が期待されると思うが、まちづくりの観点も考慮した今後の取り組みは。

建設課長

三重町駅周辺まちづくり基本計画の中で駅北側の開発とともに提案されているが、建設に多大な財政負担が必要なため、今のところ困難と考えている。



▲JR三重町駅の跨線橋



質問者／春野 慶司 議員 (れいめい会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の実施は

答 本市にとって最善な方法を選択できるよう努める

問 私の今までの一般質問の中で最も市民の関心が高いと思われるものが残骨灰についてである。したがって、一般競争入札導入の道筋がつくまでの質問を続けたいと思う。アンケート調査の原案はできているのか。

環境衛生課長

無作為に抽出した2千人の市民を対象として、令和5年11月27日に調査表を送付した。

問 既に導入している自治体のアンケート等については研究しているのか。

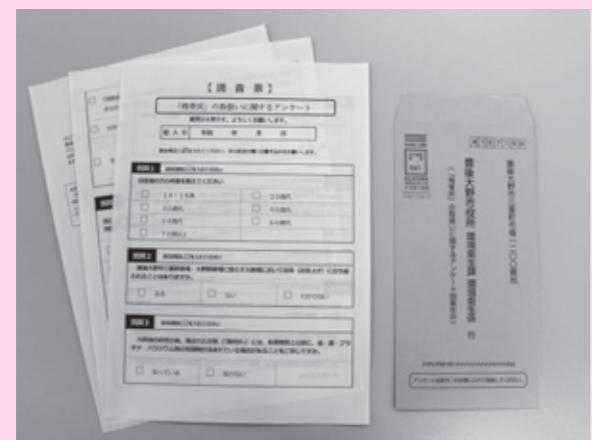
環境衛生課長

大分市を参考に調査項目を作成した。

問 一般競争入札を導入しない自治体の理由の最たるものが「遺族感情」であるが、業者が残骨灰には価値ある貴金属が含まれていることを知りながら無料で持ち帰り、金銭に換えて会社の利益にすること、市の収入にして火葬場の修理や維持管理に充てることどちらが遺族感情に反しないかということだけは申し上げる。

環境衛生課長

アンケートの結果等も踏まえた上で、他市の状況にも注視しながら、本市にとって最善な方法を選択できるよう努めていきたい。



▲「残骨灰」の取扱いに関するアンケート



英治 英治 議員 (新国会)
質問者/



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

働き方改革導入に伴う医師の確保は大丈夫か

答

医師の確保は心配ない

問 2024医師の働き方改革導入で、地方の病院から医師不足が発生すると懸念される。市民病院は大丈夫か。

市民病院事務長

自治医科大学や大分大学医学部からの派遣により医師の確保はできている。

問 眼科の状況は。

市民病院長

眼科の常勤医は必要と考えており、大学等に要請し、常勤医師を確保するように努力しているが、来年度の確保は現実的には難しい状況にある。

大型特殊・けん引運転技能研修の実施について

問 県が実施している技能研修では法人のオペレーターや認定農業者しか該当せず、年齢制限もあり複数年の待機者もいると聞く。農地の保全・維持・管理には必要な資格なので市独自で技能研修に取り組んではいかがでしょうか。

市民病院長

必要に応じて診療看護師を増やしていきたい。

農業振興課長

まずは、受講者数の拡大、対象要件の緩和を関係機関へ要請していきたい。結果、要請がかなわなければ市での取り組みについて調査、研究していく。



▲大分県立農業大学校 運転練習コース兼検定施設



吉藤 里美 議員 (新国会)
質問者/



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

障がい者福祉の推進を

答

住み慣れた地域で共に生きる社会をめざす

問 本市における障がい者支援の課題は。

社会福祉課長

第6期障がい福祉計画での「福祉施設から一般就労への移行」については、目標5人に対し、現在1人の実績であり、いかに未達成要因を解消し、一般就労につなげるかが課題である。

不妊治療に係る交通費の助成を

問 私は令和3年6月議会の一般質問で、治療できる医療機関が市内にはなく、遠距離の通院になるため、通院に係る費用の助成ができないか伺った。「状況を見ながら検討したい」との答弁だったが、

その後のように検討されたのか。

子育て支援課長

不妊治療に対する保険適用は始まったばかりであり、通院に係る交通費の算定方法・助成対象者については、今後も慎重に検討を続けていく。

問 宇佐市は、民間で働く男性を対象に、育児休暇取得促進奨励金(1日5千円・上限10万円・1歳3カ月まで)を令和5年4月から交付している。本市でも県内自治体に先駆けて何か事業に取り組んで

はいかがか。

子育て支援課長

男性の育児休暇取得の推進などについても、事業所などの協力を得ながら進めていきたい。



▲すくすくひろば(育児学級)参加の親子



首藤 正光 議員 (緑国会)
質問者/



議員の一般質問の様子が
ご覧いただけます

問

クヌギ林について

答

クヌギ原木の再資源化を図る取り組みを継続する

問 本市のクヌギ間伐材の利用の多くはシイタケ原木としてだが、木質バイオマス発電所でも活用できないか。

農林整備課長

この2年間の検証で、シイタケ原木として使えない部分の再利用については、費用対効果が得られず、現時点では活用が困難であると判断した。令和4年度からは、大径木化したクヌギ林の伐採によるクヌギ林の再生化をめざすこととした。この方針に基づき、昨年度は2・27畝を伐採し、玉切り、集材まで行うとともに、集材したクヌギを地権者の方々に活用していただいた。また、今年度は、昨年度に伐採したクヌギ林を再生化する

のため、下刈りや萌芽整理を行った。

市としても、クヌギ原木の大径化は森林整備やシイタケ振興にとって大きな問題であることから、今後も豊後大野市椎首振興会と連携し、シイタケ原木として活用できる環境整備に努め、クヌギ原木の再資源化を図る取り組みを継続していく。

問 森林組合経由でもクヌギを木質バイオマス発電所に買い取ってもらえないのか。

農林整備課長

当該発電所は森林経営計画の認定を受けていない個人の木材の受け入れは原則行っていない。



▲クヌギの玉切り・集材



質問者/ 後藤 雅克 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 今後のスポーツ施設整備計画は

答 多機能型武道場は令和7年上半期オープン予定

問 大原総合公園周辺整備をはじめ市内スポーツ施設の整備計画は。

社会教育課長

フレッシュユンド恵藤建設プール天井、恵藤建設スタジアム外野フェンスは令和6年1月末に完了。恵藤建設ドーム投球練習場は、3月中旬に完了予定。恵藤建設スタジアム、千歳野球場の内野グラウンド整備は令和6年度以降に計画的に実施し、犬飼体育館の大規模改修は令和6年度中の完成を予定。多機能型武道場は、令和6年3月に工事契約、令和7年度上半期オープン予定。ランニング・ウォーキングコースは、武道場完成後、財政状況等を踏まえて検討する。



▲多機能型武道場 (完成イメージ)

エネルギー価格高騰対策は

問 金銭的支援以外の対策を講じるべきでは。

産業建設統括理事

対策として、令和5年3月に策定した「第4次豊後大野市地球温暖化対策実行計画」の実践を図りたい。

二酸化炭素の温室効果ガス排出量の削減のため、公有施設の冷暖房温度や照明器具の適正管理、照明設備のLED化、省エネ性能が向上している空調整備機器等の導入及び入れ替え、公用車の低公害車化などに取り組む。省エネルギー化に取り組むことで、恒常的なエネルギー価格高騰に対処していく。



質問者/ 川野 辰徳 議員 (無党派)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 関係人口交流拠点施設 cocomioについて

答 成果目標に向かって着実に進んでいる

問 この事業は建物を含めて約1億8千万円近い資金が投じられる。これからどのようにあの施設を引き継いでいくのか。

まちづくり推進課長

さまざまな結果も残しており、成果目標に向かって着実に進んでいると考えている。



▲関係人口交流拠点施設 (cocomio)

過疎化対策について

問 私は自衛隊の基地の誘致やパンダの誘致を提案したいが、市長の考えを聞きたい。

市長

ご提案の件は、自身の議員活動の中で頑張っていたきたい。

個人情報保護について

問 以前市長が行使した反問権の中で、農業政策の制度利用は公開されても問題ないと思うが、具体的に私が給付金750万円を活用していたことを議場で公開された。これは個人情報の侵害ではないかと質したが、真摯に対応してもらえなかった。

議員には市政全般について質問することが認められているため、軽く考えないでいただきたい。議員は市民の代弁者であり、市民が聞いている。個人情報侵害したとお考えか、そうでないとお考えか。

もし、「侵害したのでこの発言は撤回する」と言われるのであれば、私はもうこれ以上申すことはない。市長の考えは。

総務課長

問題ないと判断している。



質問者/ 高野 辰代 議員 (新政会)



議員の一般質問の様子がご覧いただけます

問 「豊かな人を育て」施策について

答 地域リーダー育成事業や郷土学の推進を実施

問 今後の地域リーダー育成事業の予定は。

まちづくり推進課長

予定はないが、cocomioでの人材育成事業やキャリア教育の推進で児童生徒の人材育成に取り組む。

問 職員研修の充実により職員の資質向上と能力開発に努めるとあるが、内容は。

総務企画統括理事

職員の研修に関する規定を定め、実施している。

問 課を超えた職員が顔見知りとなり、声をかけ

合えるような明るい職場につながる研修は実施されているか。

総務課長

グループワークを取り入れた研修をし、職員間の顔見知り機会も提供している。

県道三重新殿線バイパスの課題は

問 今後のスケジュールは。

建設課長

整備区間10kmのうち約7kmが供用済み。今後改良工事を推進する。

問 赤嶺高架橋南交差点の立体交差の早期着手の要望等はしているのか。

建設課長

県事業への要望書の提出時に意見交換を実施。まずは三重新殿線バイパスの利便性や安全性の向上が重要で、その進捗状況を考慮しながら要望していく。



▲赤嶺高架橋南交差点

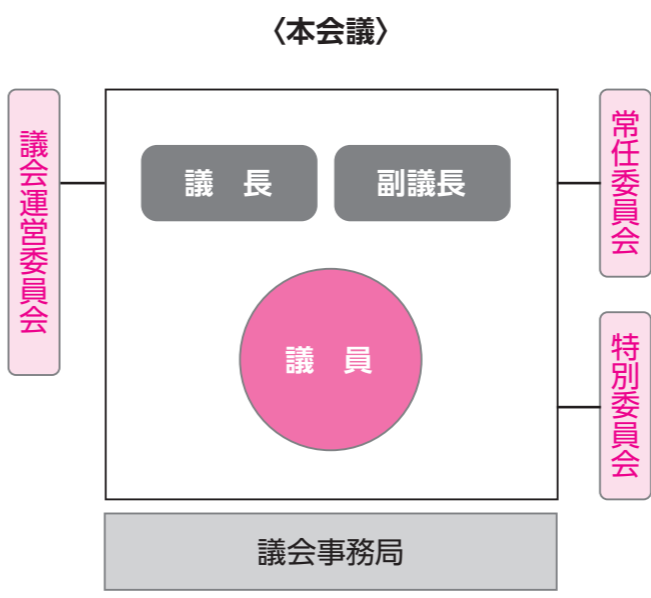
問 愛称「豊後花咲きロード」の名称にふさわしい看板設置を要望しては。

建設課長

期成会の中で協議する。

「委員会付託」って何？

たくさんの議案について、各常任委員会に、担当の分野ごとに調査や審査を任せることを「付託」といいます。他の委員会の議案について質疑がある場合は、議案質疑の日の前日正午までに、議会事務局に質疑を提出することで、付託される前に執行部に質問できます。その後、後日の各委員会で付託された議案について、審査され、委員会としての可否を決定します。議決の日（閉会日）に、審査内容を各委員長から報告し、議員全員賛否を示して議案が成立等します。



委員会とは

議会の内部組織として、本会議における審議の準備的審査、調査機関として設置される委員会のことです。

委員会の種類は、議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の3種類があります。

常任委員会とは

常任委員会は、地方公共団体の議会が一定の部門の事務に関する調査及び議案、請願等の審査を行うため、条例で定められた常設する委員会のことです。

豊後大野市議会では、総務常任委員会、厚生文教常任委員会、産業建設常任委員会が設置されています。

今定例会で各委員会に付託された議案は、総務常任委員会6議案、厚生文教常任委員会9議案、産業建設常任委員会12議案でした。

エイトピア指定管理者は、引き続きKPB

総務常任委員会

■エイトピアおおの指定管理者の指定について

引き続きケイミックスパブリックビジネスを候補者として選定したもので議決をお願いするものです。

■大ホール・小ホール共に大型改修工事に入る

により、指定管理者の収入が減ることが想定できるが、指定管理料は、どうなっているのか。

■協議の結果、工事中の指定管理料については、市は営業補償しない。

年間の指定管理料も総額7400万の限度額で、令和5年度からは削減します。

■市長・副市長及び教育長の給与等改定について

本市一般職員の給与改定の状況に鑑み、給与を改定するものです。

■現在、特別職三役の給与はカットしているのか。

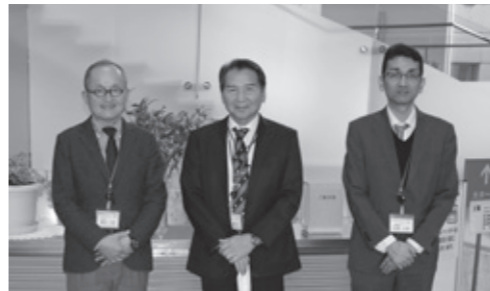
市長は月額10%、副市長は5%、教育長は3%カットしています。

■市議会議員の議員報酬等改定について

市長等の給与改定の状況に鑑み、手当を改定するものです。

■豊後大野市特別職報酬等審議会条例があるが、この改定をする場合、審議会を開かなくても問題ないのか。

議員については、期末手当、市長、副市長及び教育長は、給与の変更に月額給料の額の改定ではないので、審議会開催は必要ありません。



▲ケイミックスの従業員の皆さま

【付託案件の審査結果】

議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

東幼稚園以外の幼稚園廃止、反対意見はなし

厚生文教常任委員会

■豊後大野市立幼稚園設置条例の一部改正について

園児数の減少に伴い、豊後大野市立幼稚園の適正配置を行うため、豊後大野市立三重幼稚園、豊後大野市立新田幼稚園、豊後大野市立おおのさくら幼稚園、豊後大野市立千歳幼稚園を廃止するため、条例を改正するものです。

■一部改正について

移動端末設備利用者証明書用電子証明書を記録した移動端末設備を利用して、印鑑登録証明書を交付することができるようになるため、条例を改正するものです。

【付託案件の審査結果】
■豊後大野市立小学校設置条例及び豊後大野市立中学校設置条例の一部改正について
■財産の取得について
■令和5年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）など
議案9件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきものとしました。

■住民、保護者等から反対の意見は出なかったのか。

幼稚園がなくなることは残念であるとか、非常にさみしいといった意見はありませんでしたが、反対意見はありませんでした。東幼稚園を残していたら、東幼稚園を残していたら、感謝申し上げます。

■スマートフォンに専用アプリをダウンロードし、登録することにより、マイナンバーカードを持って行かなくても、コンビニエンスストアで印鑑登録証明書を発行することができるようになるための改正です。

スマートフォンに専用アプリをダウンロードし、登録することにより、マイナンバーカードを持って行かなくても、コンビニエンスストアで印鑑登録証明書を発行することができるようになるための改正です。



▲豊後大野市立東幼稚園

市内五つの「道の駅」指定管理者は、継続決定！

産業建設常任委員会

■道の駅、里の駅 指定管理者の選定について

引き続き市内の「道の駅」「里の駅」について従前通り、候補者として選定したので議決をお願いします。（期間については、令和6年4月1日から5年間）

■この「道の駅」案件は、議案のみの判断は困難。社員構成、過去の経営状況や市の介入状況、補助金関係そして、指定管理料の支払いの有無など具体的な判断資料提出が必要では。

ご意見については、十分理解できますが、道の駅に関しては、安定的な経営の継続、地元雇用、地元農産物の出荷、農家収益の確保等のメリットを第一義に考えています。

■それぞれの「道の駅」「里の駅」の指定管理料は、

「道の駅ぎよかわ」の指定管理料は0円。
同道の駅についてはテナント収入もあり、他に比較しても収益が多い状況です。指定管理を受けられるメリットは、売上から経費を引いた利益を自ら収受できることです。

■「道の駅原尻の滝」の指定管理料は0円。

客層は観光客主体で、チューリップフェスタや種々のイベントでかなりの集客があります。

■「道の駅あさじ」の指定管理料は147万円。

中九州道の開通延伸で経営環境は厳しいものの経営努力も見受けられ、農産物出荷者等、地域・団体とのつながりもあり、地域に欠かせない会社と判断しています。



▲里の駅 やすらぎ交差点（朝地町梨小）

各議員の議案に対する賛否の状況(令和5年第4回定例会)

※○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 田嶋栄一議員は議長職のため表決権はありません。

議案名	議決年月日	議決結果	新国会										れいめい会	緑政会	政友会	創生会	川野		
			穴見	吉藤	嶺	後藤	高野	工藤	原田	春野	佐藤	首藤	川野	香掛	小野	佐藤	赤峰	衛藤	川野
件名	議員名		真見	里美	英治	雅克	辰代	秀典	健蔵	昭生	正光	優治	義範	順一	辰己	映洋	竜哉	辰徳	
補正予算																			
令和5年度豊後大野市一般会計補正予算(第6号)	11月30日	可決	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和5年度豊後大野市一般会計補正予算(第7号)	12月13日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和5年度豊後大野市一般会計補正予算(第8号)	12月13日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算(第2号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市浄化槽施設特別会計補正予算(第2号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市電気事業特別会計補正予算(第2号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算(第1号)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正等																			
豊後大野市職員の給与に関する条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市国民健康保険税条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市印鑑条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市企業立地促進条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市交流とにぎわいの拠点施設条例の廃止について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市立小学校設置条例及び豊後大野市立中学校設置条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市立幼稚園設置条例の一部改正について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
一般																			
財産の取得について	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について(豊後大野市総合文化センター)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅みえ)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅きよかわ)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅原尻の滝)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅あさじ)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅おおの)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(道の駅やすらぎ交差点)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
公の施設の指定管理者の指定について(東宮特定公共賃貸住宅ほか11件)	12月20日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

人来る、儲かるスポーツツーリズム

茨城県笠間市では、

平成28年にスケートボードが東京オリンピックの種目に決定したことからスポーツツーリズムに取り組み施策を始めました。

今回視察した施設は、(株)ムラサキスポーツを指定管理者として「ムラサキパークかさま」としてオープンし、指定管理料は0円。ネーミングライツ料は、年1000万円、10年契約を締結しています。

管理者の収入は、施設利用料とショップ売上・独自イベント収益などです。令和3年度は203万人だった交流人口は翌年333万人と増加、スポーツツーリズムの成功に感化されました。



▶ムラサキパークかさま

委員会行政視察

「わがまちの子はわがまちで守る」

厚生文教常任委員会行政視察 10/4~6

栃木県さくら市では、令和元年に「バイオマス産業都市構想」を策定し、耕作放棄地に植えたエリアンサスという植物を原料に固形燃料が作られ市内の温浴施設で燃料として利用されています。灯油価格が高騰している現在ではこの固形燃料の方が安くなっています。現地では感じることで、きない視察となりました。



▲高崎市視察の様子

京都福生市、群馬県高崎市にて、厚生文教常任委員会の行政視察を行いました。

福生市では、「子育て支援」について視察しました。「子育てするならふっさ」の旗印を掲げ、共働き子育てしやすい街ランキングで7年連続10位以内にランクインしており社会的移住人口も増加しています。職員が有志でプロジェクトチームを立ち上げ、子育てに関連する部署を巻き込んで、全庁で取り組んでいます。子ども政策の転換期、子ども目線で政策を進めていきたいという熱意が伝わりました。

高崎市では、「ヤング

「議長マニフェスト」のインパクト

議会運営委員会行政視察 10/8~10

手県奥州市、秋田県湯沢市にて、議会運営委員会の行政視察を行いました。

奥州市では、「議長マニフェスト」について視察しました。議長マニフェストの重点項目は、

- ・市議会の見える化
- ・広報広聴の充実強化
- ・政策提言サイクル強化
- ・議員問討議の制度化
- ・なり手不足の解消調査をメインテーマに議会改革を推進しています。従来の議長選挙の際には、所信表明だけでしたが、市民に議会改革を本気で伝えたい議長の強い思いと、この造語を作ったことで改革する姿勢にインパクトを受けました。



▶湯沢市議会視察の様子

議会が主体的に問題解決を

議会活性化委員会行政視察 10/24〜26

栃木県矢板市、福島県矢祭町にて、議会活性化委員5名で行政視察を行いました。

栃木県矢板市では、議会が主体として問題解決したいという機運が高まっている。通年議会が始まったこと。市民に一日でも早くサービスを提供するという意識が、執行部と共有できていることが成功の要因です。

続いて、福島県矢祭町では、「市町村合併をし



▲矢祭町議会視察の様子

辛口アドバイスにめげずに奮起

議会広報編集特別委員会行政視察 10/30〜11/1

議

議会広報のコンクールの実施は、現在、町村議会のみ実施されています。2年に1回の行政視察では、そのコンクールの受賞町に伺い研修しています。

Table with 2 columns: 視察先 (山形県川西町, 宮城県柴田町) and 人口 (13,800人, 36,800人). Other rows include 町の特徴, 議員数, 広報委員, and 町村議会広報表彰.



▶川西町議会視察の様子

市民病院に視察受け入れ

千葉県鴨川市

10月

鴨川市議会の皆さんが、「豊後大野市民病院における病院経営強化プランの策定等について」をテーマに市民病院に視察に來られました。



▶視察受け入れの様子

市道管理・支障木は。人口増加のための方策は。

自治会連合会と

総務常任委員会との意見交換会

11月22日、豊後大野市自治会連合会と総務常任委員会との意見交換会が、市役所本庁5階の委員会室において開催されました。

「まちづくり」について、少し大きな題材でしたが、充実した意見交換が行われました。

市道管理、支障木の処

「意見」各地区のインフラ整備について、非常に困っている。主に草刈、側溝の掃除、支障木伐採など。支障木伐採は、20万円の補助金が出るが、20万円の中で産業廃棄物処理まで入れるとなかなか行き届かない。

「ふるさと納税を増やして有効活用するには」など、貴重な意見交換ができました。今後の議会で活かしていきます。

自治会連合会との意見交換会



自治会連合会 赤星会長のコメント

率直な意見に真摯に返答いただき、ありがとうございます。今後いろいろな団体と意見交換をしていただき、市政に反映していただけるとありがたいと思います。



議会日誌

10月

- 2日(月)・第9回議会広報編集特別委員会・大分県市議会議長会議員研修会
4日(水)・産業建設常任委員会行政視察(茨城県笠間市)
5日(木)・産業建設常任委員会行政視察(栃木県さくら市)
10日(火)・第10回議会広報編集特別委員会・議会運営委員会行政視察(岩手県奥州市)
11日(水)・議会運営委員会行政視察(秋田県湯沢市)
16日(月)・第11回議会広報編集特別委員会
19日(木)・第6回議会活性化委員会
24日(火)・議会活性化委員会行政視察(栃木県矢板市)
25日(水)・議会活性化委員会行政視察(福島県矢祭町)
27日(金)・第2回議員定数報酬等調査特別委員会・市民と議会の意見交換会打合せ会

- 30日(月)・議会広報編集特別委員会行政視察(山形県川西町)
31日(火)・議会広報編集特別委員会行政視察(宮城県柴田町)

11月

- 6日(月)・市民と議会の意見交換会(三重、千歳)
7日(火)・市民と議会の意見交換会(清川、朝地)
8日(水)・厚生文教常任委員会行政視察(東京都福生市)
9日(木)・厚生文教常任委員会行政視察(群馬県高崎市)
13日(月)・総務常任委員会(進捗状況調査)・産業建設常任委員会(進捗状況調査)
15日(水)・厚生文教常任委員会(進捗状況調査)
16日(木)・第7回議会活性化委員会
17日(金)・第12回議会広報編集特別委員会・第3回議員定数報酬等調査特別委員会
22日(水)・第18回議会運営委員会・自治会連合会理事会と総務常任委員会の意見交換会

12月

- 7日(木)・本会議(一般質問)・第20回議会運営委員会
8日(金)・本会議(一般質問)
11日(月)・本会議(一般質問)
13日(水)・本会議(議案質疑)・第4回議員定数報酬等調査特別委員会
14日(木)・総務常任委員会(付託案件審査)・厚生文教常任委員会(付託案件審査)・産業建設常任委員会(付託案件審査)・総務常任委員会現地調査(CATVセンター)
20日(水)・本会議(閉会)・第21回議会運営委員会・第8回議会活性化委員会

2023 市民と議会の意見交換会を開催

参加者延べ **63** 人



清川会場



千歳会場



三重会場



朝地会場

市民と議会の意見交換会を市内4会場で開催し、「市政全般について」をテーマに質疑や意見交換が行われました。
今回市民の皆さまからいただいたご意見をもとに、今後の議会活動や市政の発展に活かしていきたいと考えています。

開催日時	開催場所	テーマ	参加人数
11月6日(月) 午後7時～	市役所5階	市政全般について	20人
11月6日(月) 午後7時～	千歳公民館		8人
11月7日(火) 午後7時～	神楽会館		20人
11月7日(火) 午後7時～	朝地公民館		15人

アンケートに寄せられた 意見交換会参加者の声

皆さん時間一杯ある程度意見交換できたのではないかと思う。市民の皆さんとも知りあえて良かったです。
(60代女性)

多様な意見がでて端的に回答し、有意義な時間を過ごせ感謝いたします。
(70代男性)

集まる人がもう少し多い方が良いのでは？周知方法を考えてほしい。
(60代女性)

議員の個人個人をもっと詳しく見たい。
(40代男性)

政策議会をめざして今後を期待します。
(70代男性)

議員活動の見える化の推進をしてほしい。
(40代男性)

日頃から市民とのつながり、意見交換をして地域の問題点を把握してほしい。
(60代男性)

市民、職員、議員が一体となって地域づくり、豊後大野づくりをめざす取り組みを望みます。そのためにも、議員の皆さんが先頭に立っていただきたい。
(70代男性)

意見交換会での 意見や質問

「市民と議会の意見交換会」では、市民の皆さまから、多くの意見や質問をいただきました。
ここでは、皆さまからいただいた意見などを紹介します。

なお、いただいた意見や質問などは、執行部の見解などが必要なものは回答を求めるとともに、議会、議員活動に活かしていきます。

買い物弱者を

意見 全国で買い物弱者が820万人いる。豊後大野市にもたくさんいる。買い物弱者がいる。県は、移動支援のアドバイザーを派遣している。竹田市でも、移動支援のアドバイザーを派遣し、検討会等も開催している。豊後大野市もそういうことをやるべきでは。

普通財産の有効活用は

意見 普通財産の有効活用を市民に周知し市民団体、地域がこういった使用をしたいということで、市に申込みをし、有効に使う方法を確立していただきたい。

一般廃棄物の収集運搬を

意見 一般廃棄物の収集運搬の許可をこれ以上豊後大野市が出さない。その結果、高齢者が亡くなり家財等の片付けなどで余計な費用がかかってしまう。一般廃棄物の許可をもっと出すべきでは。

大野ICバス停設置を

意見 大分バスが、大野町旧国道57号を走るバスがなくなりまし。午前中は産交バスしか大分に行かない。しかし産交バスは大野町では停車しない。大野ICにバス停を、両サイドに設置するよう交通政策課などに要望してほしい。



福祉タクシーに補助を

意見 介護タクシーを行っている。高齢化が進み利用者が増えるともっと赤字がでる。益々利用者が増えるので補助などを検討いただきたい。

グリーゾーンの方に

意見 グリーゾーンの方向に発達障害と認定されない方について、市としてどのような支援を考えているのか。

有害鳥獣駆除は

意見 最近2回ほど、音声知放送で市内一斉駆除をやりますという告知があった。当地区もイノシシの被害が出ているが、一向に駆除にやる気配がない。どの地域で害獣を駆除したか結果をお知らせいただきたい。

空き家の適正管理は

意見 空き家の適正管理について、隣の家が持ち主が亡くなって40年ほど経ち、市に訴えてきたが、全く改善されません。早期改善や適正管理を促していただきたい。

児童クラブの運営は

意見 国・県の運営基準は地域によってはそぐわない現実がある。児童クラブ個々の運営実態を考慮して、市独自の運営基準を検討することも必要である。

職員の資質は

意見 職員は来客者があっても立ち上がらずに、来客者に向かかって一礼もしません。市の代表、窓口の方がこういうことをしていると、来客者がどんなイメージを豊後大野市に持つか懸念される。これを是正していくような手だてを何とか考えてほしい。



執行部からの回答は、令和6年3月議会号(5月1日発行)にて報告させていただきます。

▶ 清川放課後児童クラブ

議会だよりモニターを募集します！

豊後大野市議会では、市民と皆さまと議会の結びつけを深め、議会だよりのより一層の充実を図るため、議会だよりへの提言やご意見を伺いする「議会だよりモニター」を1年間試験的に導入します。皆さまのご応募をお待ちしています。

活動内容	年4回発行される議会だよりを読んでいただき、アンケート調査などによりご意見をいただきます。
任期	令和6年4月1日～令和7年3月31日
応募資格	次の要件に該当する方 ①市内に在住または勤務する方 ②令和6年4月2日以降満18歳以上の方 ③議会が行う広報活動に深い関心を持ち、かつ、公正な社会的見識を有する方 ④議員または市の職員でない方
応募方法	下記のいずれかの方法によりお申し込みをお願いします。 ①下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、本庁5階議会事務局まで提出をお願いします。(切り取り可) ②FAXで申込用紙を送信してください。(FAX:0974-22-8101) ③豊後大野市議会ホームページで申込用紙をダウンロードのうえ必要事項をご記入いただき、本庁5階議会事務局に提出いただくか、電子メールに添付して送信してください。(メールアドレス:d108010@city.bungoono.lg.jp)
申込期限	令和6年3月15日(金)
その他	①モニターの方への報酬はございません。 ②今回は委嘱状の交付はございません。

----- ✕ キリトリ ✕ -----

年 月 日

豊後大野市議会議長 様

申込者氏名

豊後大野市議会だよりモニター申込書

豊後大野市議会だよりモニターになることを希望するので、下記のとおり申し込みします。

記

(フリガナ)氏名			
住所	〒 -		
電話等	電話		
	FAX		
	Mail:		
生年月日	年 月 日	性別	
	(歳)		
職業			

ぶんごおの

次世代リーダー特集

ZAC(豊後大野市農業青年連絡協議会)メンバーインタビュー



12/5に中央公民館にて、ZACの例会に取材に行きました。

ZAC(豊後大野市農業青年連絡協議会)は、地域の活性化や農業振興、自己の経営改善を図り、行政や農業団体との協力関係や、各位の目的実現と互いの調和を図るため、月1回の定例会や大分県農業青年連絡協議会のプロジェクト発表等の活動を行っています。

☆こんなことを お聞きしました。

- Q1...就農何年目? 何に取り組んでいますか?
- Q2...現在の課題は
- Q3...今後の目標とPRなど

小野 直樹さん(会長) (場所:三重)

- Q1 22年目 米、林業
- Q2 農産物をどうやって高く売るか 労働力の確保
- Q3 地を(地域を) どうやって守っていくか 息子も将来やりたいと思えるような農業

和田 梢さん(副会長) (場所:清川)

- Q1 6年目、米、麦、大豆
- Q2 規模拡大と作業の効率化
- Q3 つなぐ農業

後藤 国博さん(場所:緒方)

- Q1 15年目、和牛
- Q2 和牛、消費拡大つなぐ農業
- Q3 全共に出たい(北海道)

和田 靖さん(場所:三重)

- Q1 14年目、主に米、麦、大豆
- Q2 人材の確保
- Q3 収量安定、作業効率の改善

森 雄一郎さん(場所:緒方)

- Q1 21年目、米、夏秋ナス、ニューカボス
- Q2 資材高騰と事業の継続
- Q3 良いものを少しでも多く高く売りたい

中園 太陽さん(場所:大野)

- Q1 1年目、夏秋ピーマン、甘藷
- Q2 効率よく考え行動する
- Q3 1つでも多く技術を学んでいきたい

田中 拓次さん(場所:千歳)

- Q1 19年目 甘太くん、白ネギ、煎茶、ペットボトル緑茶原料
- Q2 毎年変わる異常気象への対応、鳥獣害対策(特にイノシシ)、急須でお茶を飲む家庭の減少
- Q3 熊本から豊後大野市に新規就農して来年で20年になります。地元の方々や、農業の仲間、行政、農協の方々を支えられ、ここまで何とか営んで来られました。これからは地域に恩返しできるような農業経営をしていきたいです。

麻生 竜誠さん(場所:大野)

- Q1 9年目、甘藷、ピーマン
- Q2 年間経営収支のやりくり。適期収穫と栽培による単収アップと仕事の効率化
- Q3 規模拡大、経営の安定、収益アップ 豊後大野農業の発展

藤野 晃大さん(場所:清川)

- Q1 3年目、事業継承、集落営農
- Q2 既存の作業管理を一任されるようになり、新規作物の導入を検討
- Q3 こいつなら任せられるという存在になること 髪生やしてます

吉岡 幸太郎さん(場所:大野)

- Q1 3年目、夏秋ピーマン15a、白ネギ50a
- Q2 ピーマン 初期栽培の技術向上、肥培管理の判断技術向上 白ネギ 出荷作業の効率化(機械化によりスピードアップできる)
- Q3 ピーマン 収量を増やせるように技術の向上 白ネギ 出荷作業の効率化を図り増反する

ZAC(豊後大野市農業青年連絡協議会)「ざっくばらんな会」として発足、その後ZACに改称。現在会員は16名で活動。

新規会員を募集しております!!

ご興味のある方は、下記までお問合せください。

■豊肥振興局 生産流通部

☎0974-63-3177



▲当日の例会の様子

児童・生徒の思いを紹介



あいさついっぱい みんな仲良し 新田っ子

私たちが通う新田小学校は、「あいさついっぱいみんな仲よし新田っ子」を児童会のテーマとしています。二学期は、毎週火曜日になかよし班ごとに分かれて、あいさつ運動に取り組みました。しかし、新田小学校のみんなのあいさつはまだまだだと感じています。例えば、あいさつをされたのに返していない人や、自分から進んであいさつができていない人がいます。もっと、全校のみんなのあいさつが上手になれば、みんなが明るく楽しく過ごせるようになると思います。そこで、全校のみんなですべて学年ごとにあいさつについて考え直し、学級ごとにあいさつのめあてを立てました。三学期は、このめあての達成に向けて、あいさついっぱいの新田小学校にしていきたいです。私たちは、卒業まであと少しですが、全校のみんなのお手本になれるように、あいさつの取り組みを広げていきたいと思っています。

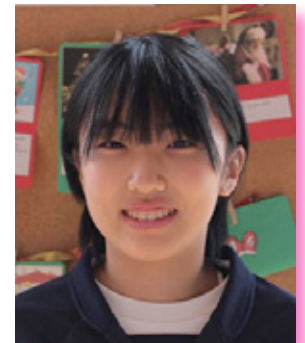


新田小学校 6年

ごとう はやた
後藤 隼太 (左)
なかしま さとか
中島 聖華 (右)

「意志」を持って活動を

緒方中学校の生徒会テーマは、「意志」です。私たち生徒会は、前期に掲げたテーマ「意志」のもと日々活動に取り組んでいます。専門部長を中心として学校の各活動をより良くしていくために頑張っています。日常活動だけでなく、各専門部で特別活動を計画、運営をして、学年問わず協力して一人ひとりが責任を持って取り組んでいます。緒方中学校が行っている主な取り組みとしては、「アルミ缶、古紙回収」があります。アルミ缶、古紙回収では、各学年の目標や全校の目標を決め、その目標を達成するために全校でアルミ缶を集めています。見えるところに学年ごとの個数を掲示して、全校が意欲的に活動に参加できるようにしていて、毎月1,000個以上のアルミ缶が集まっています。



緒方中学校 2年

みやざき ゆき
宮崎 悠希

今は、防災の点からスリッパからシューズへの変更について全校で考えているところです。これからも、生徒会を中心とし全校で緒方中学校をより良い学校にしていきたいです。

編集後記

能登半島地震は、半島という地理的特性から未曾有の震災となつてしまいました。広報編集のさなか、死者数や安否不明者が日々増加し、その被害状況も明らかになりつつあります。「人間万事塞翁が馬」「禍福は糾える縄のごとく」。この震災を決して他人事とすることなく自分事として捉え、被災地の方々に寄り添っていききたいものです。(原田)

議会を傍聴してみませんか？

次回3月定例会は、
2月27日に開会予定です。

広報編集特別委員会

委員長	高野 辰代
副委員長	工藤 秀典
委員	小野 順一
委員	後藤 雅克
委員	原田 健蔵
委員	川野 辰徳



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。